

単位の取得について

第 17 回日本運動器疼痛学会では下記の単位を取得できます。

1) 第 17 回日本運動器疼痛学会教育研修講演修了証について

教育研修講演受講後、修了証を発行いたします。

当日、会場前でお申し込みください。

お問い合わせ先：日本運動器疼痛学会事務局（Email：jamp@cs-oto.com）

2) 日本ペインクリニック学会会員カードへの点数登録

日本ペインクリニック学会会員の方は、日本ペインクリニック学会点数登録（5点）が可能です。日本ペインクリニック学会発行の会員証をご持参ください。

【受付場所】

御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 2F ホワイエ

11月30日（土）8:00～16:30

12月1日（日）8:30～14:00

※両日ともランチョンセミナーの時間帯はクローズいたします。

3) 日本整形外科学会教育研修単位

- ①教育研修講演、特別講演2、ランチョンセミナー、イブニングセミナーは日整会教育研修単位が認定されています。単位申込書に必要事項をご記入いただき、受講料（1単位につき1,000円）を添えて、日整会単位受付にお申し込みください。受講料のお支払いは現金のみとさせていただきます。釣り銭がいないようご準備ください。

【受付場所】

場所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 2F ホワイエ

日時：11月30日（土）7:50～17:00

12月1日（日）8:30～11:40

※教育研修講演のみを受講される方も学会参加登録が必要です。

※単位が必要でない方は受講料なしで聴講いただけます。

※受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更の手続きについてもお受けできません。

※本受講申込みは、席ならびにお弁当の確保を保証するものではございません。

- ②スマホアプリ「日整会 JOINTS」の QR コードをご用意ください。スマートフォンでない方は、パソコンで日整会ホームページの「JOINTS ログイン」からマイページにログインし、QR コードを印刷し持参してください。日整会単位が必要な方はいずれかの方法で必ず QR コードをご用意ください。

講演開始 10 分前から開始後 10 分までに、QR コードを講演会場入口のリーダーにかざして出席登録を行ってください。講演開始後 10 分を過ぎた場合や受講手続きが完了していない場合、または途中退場された場合は、単位取得ができませんのでご注意ください。

※単位の必須分野を受講当日に選択することはできません。後日、会員専用ページ内の「単位振替システム」でご自身で希望の必須分野番号への振替をお願いします。

※非専門医の方も QR コードを必ずご持参ください。申込方法は、専門医の方と同様です。
 2018年3月31日以前に旧専門医制度（学会認定の専門医制度）で専門研修を開始した方も日整会のホームページの会員ページの単位取得履歴に記録が残りますので、研修医手帳に受講証明印を受ける必要はありません。
 ご自身で該当する必須分野のページに必要な事項を記入し、受講証明印の欄には「HP 参照」と記入ください。

④日本整形外科学会教育研修会単位が認められている講演は以下のとおりです。

日時	セッション名	演題名	講師名	単位番号	その他
11月30日(土) 9:00～10:30	教育研修講演	骨格筋量の維持・増加に向けたアミノ酸・たんぱく質の活用	藤田聡	N-8	
		子どもの痛みの捉え方と対応	加藤実		
		運動器慢性疼痛診療に対する漢方治療の役割	中西美穂		
11月30日(土) 12:20～13:20	ランチョンセミナー1	腰痛をとりまく現状と次世代環境	折田純久	N-7 N-13	Re
11月30日(土) 12:20～13:20	ランチョンセミナー2	人生100年時代の変形性膝関節症治療	池内昌彦	N-12 N-13	Re
11月30日(土) 12:20～13:20	ランチョンセミナー3	脊椎外科医が行う脊髄刺激療法ーデバイスの改良に伴う適応拡大ー	志賀康浩	N-7 N-8	SS
11月30日(土) 16:30～17:30	イブニングセミナー	ライフスタイルを考慮した慢性腰痛治療戦略	今村寿宏	N-7 N-8	Re
12月1日(日) 10:40～11:40	特別講演2	医工連携およびスポーツ医学から展開する運動器疼痛診療	山崎正志	N-7 N-13	S
12月1日(日) 12:00～13:00	ランチョンセミナー4	類型化で慢性腰痛をマネジメントする～マルチモーダル治療における薬物療法の位置づけ～	渡邊恵介	N-7 N-8	SS
12月1日(日) 12:00～13:00	ランチョンセミナー5	手外科領域におけるエクオールの可能性～手のしびれ、年齢のせいにしていませんか？～	市原理司	N-4 N-10	
12月1日(日) 12:00～13:00	ランチョンセミナー6	運動器疼痛に対するオピオイド治療とオピオイド誘発性便秘(OIC)	園畑素樹	N-13	Re
		便秘と疼痛リハビリテーション医療ー便秘が生活活動・労働生産性に及ぼす影響	松原貴子		

【単位番号】

4：代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）、7：脊椎・脊髄疾患、8：神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）、10：手関節・手疾患（外傷を含む）、12：膝・足関節・足疾患、13：リハビリテーション（理学療法、義肢装具を含む）

【その他】

Re：リハビリ、SS：脊椎脊髄病、S：スポーツ

4) 日本リハビリテーション医学会生涯教育研修単位

【申込方法】

- ・日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医1単位、日本リハビリテーション医学会認定臨床医10単位が取得できます。
 - ・受講を希望される方は、単位受付で受講料（1セッション：1,000円）をお支払いください。受講料のお支払いは現金のみとさせていただきます。釣り銭がいらないうご準備ください。
 - ・受講料のお支払い後、「受講証」をお渡しいたします。
- ※教育研修講演のみを受講される方も学会参加登録が必要です。
※受講証明が必要でない方は受講料なしで聴講いただけます。
※講演開始時間を過ぎた単位の受付はできません。
※受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しはいたしません。
※本受講申込みは、席ならびにお弁当の確保を保証するものではありません。

本学会で日本リハビリテーション医学会生涯教育研修単位が認められている講演は以下の通りです。

日時	会場番号	セッション名	演題名	講師
11月30日 16:30～17:30	2	イブニングセミナー	ライフスタイルを考慮した慢性腰痛治療戦略	今村 寿宏
12月1日 10:40～11:40	1	特別講演2	医工連携およびスポーツ医学から展開する運動器疼痛診療	山崎 正志

第17回日本運動器疼痛学会 優秀演題賞について

第17回日本運動器疼痛学会では、応募演題の中から最優秀賞1題、優秀賞2題を選出いたします。査読委員の査読結果により候補演題は下記3題が選出されました。11月30日に優秀演題賞候補口演を実施し、選考委員による審査により受賞者を決定いたします。表彰式は12月1日（日）閉会式にて執り行いますので、皆様ぜひご参加ください。

優秀演題賞候補演題

- EO-1 自走運動は膝 OA マウスにおける前帯状皮質のシナプス変性を改善し、疼痛や不安障害を改善する
和歌山県立医科大学 整形外科 三宅 稜
- EO-2 固定椎間以外にどの程度の Vacuum phenomenon が存在すると、単椎間 TLIF 術後に腰痛は遺残するか
千葉大学大学院医学研究院 整形外科学 大山 秀平
- EO-3 効果的な S1 神経根ブロックのための知見：3DCT 画像を用いた仙骨構造の解剖学的解析
千葉大学大学院医学研究院 整形外科学 鈴木 徳孝